

令和7年度		昭島市立玉川小学校		学校経営重点計画(教育推進計画)年度末評価【総括表】	
学校教育目標	◎精いっぱい学習する子 ◎人のためにつくす子 ◎すすんで体をきたえる子	【目指す学校像】		◎最大限 子供の健やかな学びを保証する学校	
		【目指す児童・生徒像】		◎自らの人生を自らの力で切り拓き、持続可能な社会の創造を担う人材 ～Think Globally,Act locally.～	
		【目指す教師像】		◎認め合い・支え合い・高め合うチームである教師	

領域	中期経営目標 (3年間)	短期経営目標 (1年間)	具体的方策	取組目標	評価	成果指標	自己評価結果の分析	学校関係者評価	評価	次年度への改善策
確かな学力	「分かること、できることが楽しい」 基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、思考力、判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養う。	主体的・対話的で深い学びを実現する授業を工夫し、自らすすんで学習に取り組む児童を育成する。	授業づくりの基本的20項目をまとめた「玉川授業力スタンダード」に基づき、授業改善を行う。	4「玉川授業力スタンダード」を20項目の5項目を達成した教員が65%以上	4	4「授業で1日に1回以上手を挙げている児童が70%以上	玉川授業力スタンダードの6項目を達成した教員が65%以上	授業が分かりやすいため、授業の満足度は91%と多い。安心して取り組める児童が多い。心算の得意な子が多いと受け取りやすくなる。授業の工夫が評価されている。	B	養育者の割合については登壇発表のアンケートでは、安心感、満足感、授業の工夫、心算の得意な子が多いと受け取りやすくなる。授業の工夫が評価されている。
				3「玉川授業力スタンダード」を20項目の5項目を達成した教員が65%以上	3	3「授業で1日に1回以上手を挙げている児童が60%以上	玉川授業力スタンダードの5項目を達成した教員が65%以上	授業が分かりやすいため、授業の満足度は91%と多い。安心して取り組める児童が多い。心算の得意な子が多いと受け取りやすくなる。授業の工夫が評価されている。		
				2「玉川授業力スタンダード」を20項目の5項目を達成した教員が40%以上	2	2「授業で1日に1回以上手を挙げている児童が40%以上	玉川授業力スタンダードの4項目を達成した教員が40%以上	授業が分かりやすいため、授業の満足度は91%と多い。安心して取り組める児童が多い。心算の得意な子が多いと受け取りやすくなる。授業の工夫が評価されている。		
豊かな心	「みんなと仲良くできて楽しい」 道徳教育の充実を図り、人権尊重の精神を醸成し、共に認め合い、学校は楽しいと実感できる児童の育成を目指す。	道徳的諸価値について、「師・人・物・他者」を理解を深め、自己の生き生きと見つけ出す。道徳科授業の充実を図る。	互いを認め合う道徳授業を行い、思いやりの心をもって行動できる児童を育成する。	4「道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が80%以上	4	4「先生が書く黒板が分かりやすい児童が70%以上	道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が80%以上	道徳教育については一定以上の評価が出ている。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。	B	道徳教育については一定以上の評価が出ている。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。
				3「道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が70%以上	3	3「先生が書く黒板が分かりやすい児童が60%以上	道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が70%以上	道徳教育については一定以上の評価が出ている。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。		
				2「道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が60%以上	2	2「先生が書く黒板が分かりやすい児童が50%以上	道徳的諸価値を達成した道徳科授業を行っている教員が60%以上	道徳教育については一定以上の評価が出ている。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。		
健やかな体	「心も体も弾んで楽しい」 からが計画的に体力向上を推進し、心身ともに健康な児童の育成を目指す。	チーム玉川でアセスメントを行い、自己の得意・不得意を把握し、自己の得意・不得意を伸ばす。健康な児童の育成を目指す。	アセスメントを活用し、児童・教員が得意・不得意を把握し、自己の得意・不得意を伸ばす。健康な児童の育成を目指す。	4「アセスメントを活用した授業を行った教員が80%以上	4	4「自分や友達と比べて活動している児童が80%以上	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。	A	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。
				3「アセスメントを活用した授業を行った教員が60%以上	3	3「自分や友達と比べて活動している児童が60%以上	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。		
				2「アセスメントを活用した授業を行った教員が40%以上	2	2「自分や友達と比べて活動している児童が40%以上	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。	SOSカードの活用が効果的であり、安心して学校で生活している児童が多い。自己と他者が共に見つけ出す環境を作っている。授業の工夫が評価されている。		
輝く未来	「みんなの役に立てて楽しい」 自己有用感を感じる機会を通して、自分には良いところがあると感じ、自己を育成するとともに、キャリア教育を推進し、社会貢献力の育成を図る。	「昭島市産物」を、生活・総合的な学習の時間の年間計画を立て、地域社会に貢献できる児童を育成する。	地域人材を活用した授業を行い、地域と学校が共にWin-winの関係をつくる。	4「地域人材を活用した授業を行った教員が80%以上	4	4「自分が地域の役に立っている児童が70%以上	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。	B	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。
				3「地域人材を活用した授業を行った教員が60%以上	3	3「自分が地域の役に立っている児童が60%以上	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。		
				2「地域人材を活用した授業を行った教員が40%以上	2	2「自分が地域の役に立っている児童が40%以上	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。	教員が自分の力だけでなく、地域人材の活用を通して、より充実した授業を作り上げることができ、児童の成長が実感されている。		